

行政評価シート(事後評価)

コード 7-5-4	事務事業名 グリーンバンク事業	所管部課 生活環境部みどり公園課
--------------	--------------------	---------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	家の建替えなどにより伐採や撤去されてしまう樹木を活用(移植)することにより、身近なみどりを守り育てる。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	不必要となった一定基準の樹木を申請に基づき登録し、引取りを希望する市民に斡旋する。また、登録情報については、市ホームページや所管窓口で公表を行っている。	
事業開始時期	18 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)			214	0	0
財源: 国庫支出金・都支出金					
財源: 地方債	千円				
財源: その他()					
財源: 一般財源		0	214	0	0
所要人員(B)	人		0.04	0.01	0.02
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	326	82	163
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	540	82	163
単位当たりコスト (E)=(D)/(提供登録件数)	千円	#DIV/0!	108	27	#DIV/0!

活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
提供登録件数	実績値 件		5	3	
提供登録樹木数	実績値 本		19	127	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 申請に基づき提供登録された件数 申請に基づき提供登録された樹木数					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一 次	目標値 本			5	5
	実績値 本		2	0	
二 次	目標値				
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 提供登録された樹木のうち、引取りが成立した樹木数					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 下
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
		都内23区、26市のうち6区、3市で同様の事業を実施している。本市の場合は、樹木提供希望者と樹木引取り希望者との斡旋のみで、助成制度は採用していないが、他自治体では掘取り・運搬費等を補助しているケースもある。
		特になし

コード 7-5-4	事務事業名 グリーンバンク事業	所管部課 生活環境部みどり公園課
--------------	--------------------	---------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>樹木のリサイクル利用を支援することにより、身近なみどりを守り育てるために、継続実施が必要な事業である。</p> <p>事業実績が低い要因としては、PR面と引き取り費用面に課題があるのではないかと判断する。</p> <p>PR面については、手法を検討し、より一層の制度普及に努めるが、引き取り費用面に関しては、移植費に対して補助するなど、市負担を増やさなければならず問題が多い。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>一次評価で指摘するとおり、樹木を譲り受ける側の費用負担の課題がある。費用を投じて移植の手間を掛けるより、新たに苗木を購入した方が安価となる一面もあることから、引き受け手のニーズと沿わないことが課題である。</p> <p>開始から間もない事業ではあるが、このままの手法で本事業を継続しても実効性は見出せないと考えられる。</p> <p>事業の抜本的な見直しや再構築を図りたい。</p>
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>『新市建設計画』『総合計画・前期基本計画』に掲げた事業であるが、費用負担、引き受け手のニーズとのミスマッチといった運用上の課題が明らかになっている。しかしながら、実施間もない事業であり、地球温暖化対策の視点も踏まえて引き続き市民へのPRに努めながら実施されたい。</p>